

このたび、山田純男様の不慮のご逝去の報に接し、心からお悔やみ申し上げます。

公私共に親しくお付き合いさせていただいたおりましたのに、こんなに突然のお別れが来ようとは、いまだに信じられません。

将来を嘱望されていた山田様を失われ、皆様のご落胆もいかばかりかと存じます。

早速にもお悔やみに参上いたしましたが、不本意にもお伺いできず、失礼ながら書中にてお悔やみ申し上げます。

なお、ささやかではござりますがご香料を同封いたしましたので、ご靈前にお供えいただきたく存じます。

合掌

平成〇〇年九月十九日

株式会社 ウインズ
取締役社長 久保田英一